

希少な鳥を守るには

—野鳥の鳥インフルエンザと鉛汚染対策に向けて—

開催日時

2019年6月23日(日)

13:00～16:30

場所

日本獣医生命科学大学

E棟 1階 111講義室

参加無料

希少な鳥を守るには —野鳥の鳥インフルエンザと鉛汚染対策に向けて—

開催日時：2019年6月23日(日) 13:00～16:30

場所：日本獣医生命科学大学 E棟 1階 111講義室

東京都武蔵野市境南町1-7-1

参加
無料

プログラム

1. プロジェクトの紹介
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)
2. 野鳥の鳥インフルエンザと鉛汚染の検査体制の現状と課題
森口紗千子(日本獣医生命科学大学)
3. 鳥インフルエンザウイルスの効率的サーベイランスシステムの開発と希少鳥類への感染源となる水鳥の感受性評価
山口剛士(鳥取大学)
4. 高病原性鳥インフルエンザウイルスに感染した希少鳥に対する抗ウイルス薬による治療効果
岡松正敏(北海道大学)
5. 鳥インフルエンザウイルス感染による希少鳥類の減少リスク評価と生息環境清浄化技術の確立
小澤 真(鹿児島大学)
6. 鳥インフルエンザで野鳥は死ぬの死なないの?—野鳥の細胞を使った研究で分かること—
大沼 学(国立環境研究所)
7. 鳥類の鉛暴露の実態とその毒性
石塚真由美(北海道大学)
8. 野生鳥類における鉛中毒の実態にせまる!～水鳥と猛禽類を中心に～
齊藤慶輔(猛禽類医学研究所)
9. 総合討論

申込方法

参加ご希望の方はホームページよりお申し込みください。

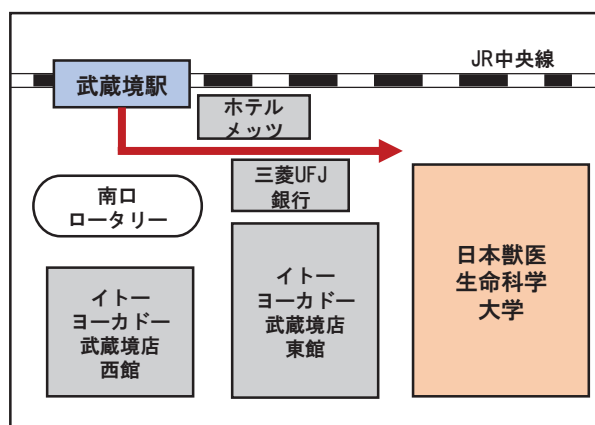
<https://s2-1-surveillance.jimdofree.com/>

問い合わせ先

日本獣医生命科学大学獣医学部

野生動物学研究室

TEL: 0422-31-4151(代表)



JR中央線武蔵境駅から徒歩5分